

社会福祉法人ヴィオラ

平成30年度 事業計画

法人本部

福岡県久留米市津福本町 1300 番地 1

すみれ

(特別養護老人ホームすみれ・すみれショートステイサービス)

福岡県久留米市津福本町 1300 番地 1

つぼみ

(小規模多機能型居宅介護 つぼみ・ケアホームつぼみ)

福岡県久留米市津福本町 2010 番地 1

1. 理念・品質方針

(1) 基本理念

あなたの笑顔のために・・・

あなたの大切な人と共に・・・

「最後まで自分らしく」

(2) 品質方針

地域住民を始め高齢者の安心・安全を図り、地域への理解に努め、思いやりの心を持ち、福祉介護を通じ信頼される事業をめざし、奉仕の精神で昼夜努力します。

【運営方針】

常に思いやりの心を持ち、地域との交流の中で地域社会に信頼される事業を目指します。

【方針】

施設を利用される皆様の意見と立場を尊重した真心介護を行います。

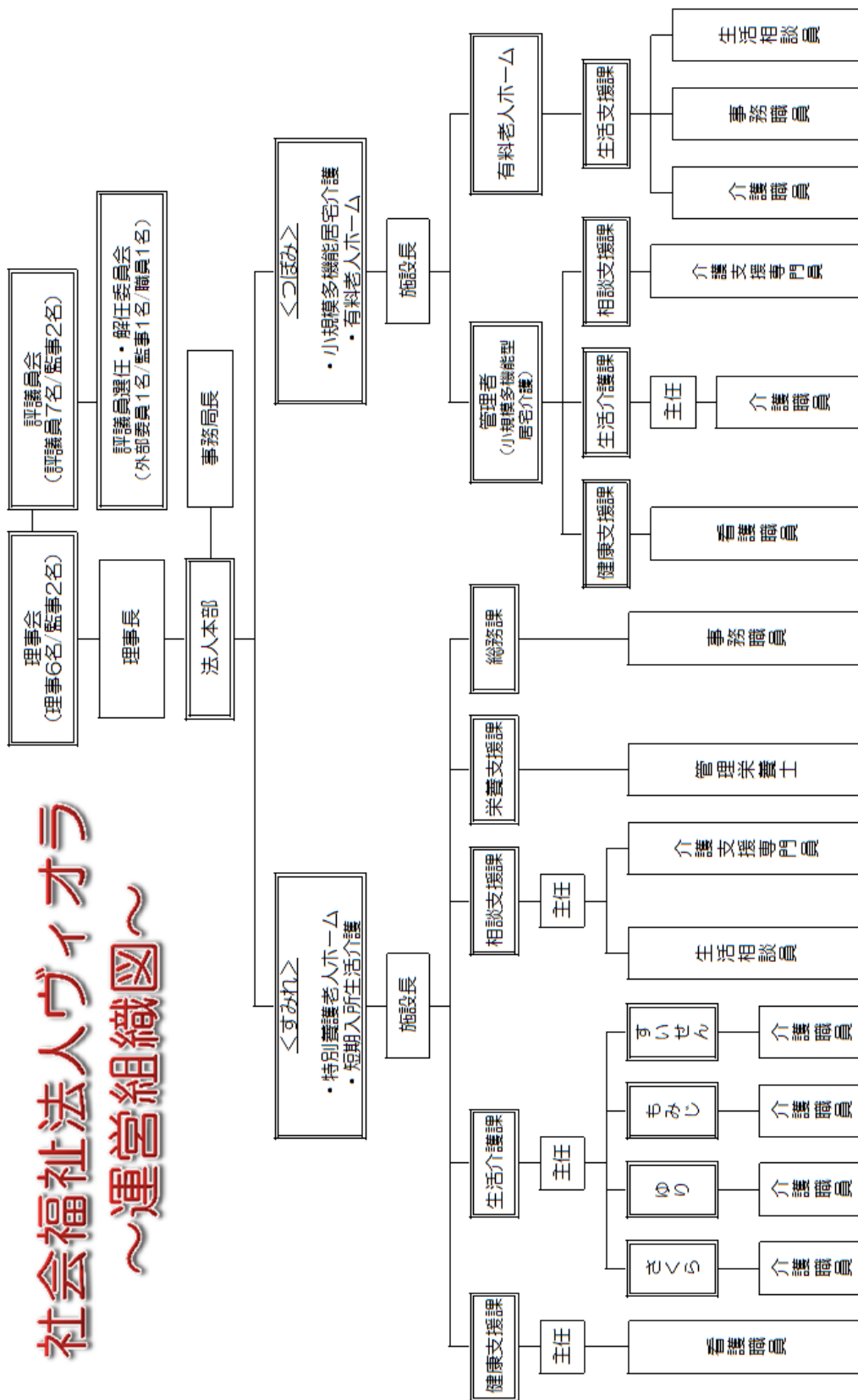
私たち職員相互が信頼・協力し合い、福祉介護の質の向上に努めます。

【私たちの使命】

ご利用者様が笑顔で生活されているかを常に心がけます。

私たちの笑顔と愛情を持ってご利用者様と寄り添います。

2. 社会福祉法人ヴィオラ運営組織図



3. 平成30年度 事業計画作成について

2025年に向けて、益々介護への期待が高まる中、医療・介護・地域が連携して、住み慣れた地域の中で一人ひとりが安心して暮らしていける環境づくりが重要とされています。

また、本年度の介護報酬・診療報酬同時改定では、地域包括ケアシステムの推進、自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスの実現、多様な人材の確保と生産性の向上、介護サービスの適正化・重点化を通じた制度の安定性・持続可能性の確保などが求められています。

このような中当法人としても、医療と連携して本人が希望する看取りを実施していくことや、地域の中の法人として何ができるのか考えながら地域と関わっていくことが重要となります。また、安心・安全を確保しながらも自立支援を基本とした質の高い生活を送っていただけるようサービス向上に努めなければなりません。

そして、今後益々予想される人材不足に備え、職員一人ひとりの質の向上や見守りセンサー等を活用した環境構築が重要となります。

4. 法人内共通項目

事業経営の重点項目と具体的展開

(1) 地域包括ケアシステムの推進と看取りの強化

- ・ 地域の中の介護サービスとして求められている役割を意識し、運営推進会議を活用することで地域と連携、情報発信します。
- ・ 中重度の要介護者も含め「最期まで自分らしく」過ごしていただけるよう、その方の状態・希望に応じて医療と連携した看取りを強化します。

(2) 予算管理の徹底と適正な財務管理

- ・ 最少の経費で最大の効果となるよう、予算に沿った施行を職員全員が意識していき、定期的な予算の見直し及び部署計画の見直しを含めて具体策、具体案を実施します。
- ・ 特別養護老人ホームすみれの年間稼働率目標を97.5%、すみれショートステイサービスの年間稼働率目標を84%、ケアホームつぼみの年間稼働率目標を90%、小規模多機能型居宅介護つぼみの年間平均登録者目標を23人とし、ご利用者様の獲得による財務の安定化を目指します。

(3) 人材育成と生産性向上

- ・ 見守りセンサー等を活用することで生産性の向上を目指し、研修制度の充実と面談等を活用した職員間コミュニケーションの強化を図ります。
- ・ サービスの質と職員の働き方改革のバランスを考慮したうえで、幅広い働き方を取り入れ、働きやすい職場づくりを目指します。

(4) 理念の浸透と自立支援

- ・ 法人理念やユニットケア、認知症に関する研修を実施し、「最期まで自分らしく」生活して頂くための自立支援を強化します。

5. 会議・委員会

(1) 法人全事業

会議・委員会名	開催目的	開催期日
経営会議	法人全体の連絡・調整	年4回
	理事長、施設長、管理者、事務長	
第三者委員会	第三者委員にご利用者様からの要望・苦情を報告し、事業者の評価とサービスの向上・改善の指導を仰ぐ	随時
	第三者委員、理事長、各施設長、各管理者、事務長、各苦情窓口担当者	
広報委員会	ご家族様・施設関係者・地域の方への広報誌発行、ホームページ更新	年2回
	広報委員	

(2) すみれ

会議・委員会名	開催目的	開催期日
ユニットリーダー会議	施設全体、ユニット間での連絡・調整・サービス改善検討、記録の見直し、見守りセンサー等の見直し、職員研修企画など	月1回
	施設長、介護支援専門員、ユニットリーダー、介護主任、看護主任	
ユニットミーティング	ユニット内での連絡・調整・サービス改善検討、職員研修など	月1回
	ユニット所属職員	
運営推進会議	すみれに関する活動状況等を報告し、運営推進会議の委員から評価、要望、助言等を受け、サービスの質の向上及び適切な運営の確保	奇数月
	施設長、施設職員、久留米市職員、久留米市地域包括支援センター職員、地域の方、ご利用者様、ご家族様	
サービス担当者会議	ご利用者様、ご家族様、多職種によるケアプランの検討や見直し	随時
	介護支援専門員、管理栄養士、看護職員、介護職員、ご利用者様、ご家族様	
運営向上委員会	施設運営上の課題や改善策の検討	月1回
	施設長、事務長、介護支援専門員、介護主任、看護主任	

入居検討委員会	入居申込者の入居の必要性を評価し、優先順位を決定する	年2回
	施設長、事務長、生活相談員、介護職員、看護職員、介護支援専門員、地域の方	
医療安全管理委員会	医療に係る安全管理のための事例検討、医療事故防止、職員研修企画	月1回
リスクマネジメント委員会	事故予防・防止マニュアルの見直し、事故報告の分析・改善策検討、職員研修企画	
給食委員会	給食の嗜好調査、改善、特別食の企画、職員研修企画	月1回
レク行事委員会	クラブ活動・行事の企画実施	
身体拘束排除委員会	身体拘束廃止の現状把握・改善策検討、職員研修企画	偶数月
接遇委員会	接遇の見直し、職員研修企画	
感染症対策委員会	感染の調査・予防・監視・指導、感染症発生時の措置、職員研修企画	偶数月
美化委員会	施設内外の設え、清掃、園芸の実施・指導	
褥瘡予防委員会	褥瘡予防マニュアルの見直し、褥瘡予防の実施・監督・指導、褥瘡ができた場合の措置、職員研修企画	奇数月
排泄委員会	ケアに関する物品検討、排泄ケアの見直し、職員研修企画	
ターミナル委員会	ターミナルケア指針・マニュアルの見直し、ターミナルケアの検証・教育、職員研修企画	偶数月
防災委員会	防災訓練、点検、防災に関する指導	奇数月
研修委員会	職員研修の計画立案、各委員会・外部研修受講者による研修のバックアップ	年1回

(3) つぼみ

会議・委員会名	開催目的	開催期日
運営推進会議	つぼみに関する活動状況等を報告し、運営推進会議の委員から評価、要望、助言等を受け、サービスの質の向上及び適切な運営の確保	奇数月
	管理者、職員、久留米市職員、久留米市地域包括支援センター職員、地域の方、ご利用者様、ご家族様	

サービス担当者会議	ご利用者様、ご家族様、多職種によるケアプランの検討や見直し	随時
	介護支援専門員、関係職種職員、ご利用者様、ご家族様	
職員会議	職員間での連絡・調整・サービス改善検討	月1回
	全職員	
リスクマネジメント委員会	事故予防・防止マニュアルの見直し、事故報告の分析・改善策検討、職員研修企画	月1回

(4) その他

項目	開催期日
防災訓練（総合）	4月・10月
防災訓練（部分）	随時
職員健康診断	6月・12月

6. ユニット型地域密着型介護老人福祉施設 （特別養護老人ホームすみれ）

(1) 施設サービス

① 生活相談・入居検討委員会

【中長期計画】

- ・ 適切な入退居の手続きと稼働率の確保

【年度目標】

- ・ ご利用者様の事前面接の調整、受け入れる体制等を適切に機能させ、稼働率を確保し、安定的な収入を得ることができるようにする。
- ・ 情報収集及び収集した情報の共有を徹底する。

【実施計画】

- ・ 入居判定委員会において公正で適切な入居判定を行い、待機者の方への速やかな連絡や情報発信に努め、入退居に伴う空床率を年間通して0.25%（退居後6～7日を目安とする）とする。
- ・ ご利用者様本人やご家族、病院などから入居前の情報を十分に聞き取り、入居後も今までの生活が継続したものとなるよう、細やかな支援を行い、職員間で密な情報共有を行っていく。
- ・ 退居後の病院等サービス機関と連携し、十分な情報提供及び退居後のサポートを行っていく。

② リスクマネジメント委員会

【年度目標】

- ・ ご利用者様、ご家族様との信頼関係構築を強化
- ・ 事例検討会の実施

【実施計画】

- ・ ご利用者様の生活観、価値観を理解したうえで、ご家族様との日頃のコミュニケーションを図り、事故発生予防における対策及び発生時の対応等をご家族様も一緒に検討していく。
- ・ ユニットミーティングを活用した事例検討会を実施し、必要に応じて多職種も参加していく。

③ 身体拘束排除/接遇委員会

【年度目標】

- ・ 言葉の拘束をゼロにする

【実施計画】

- ・ 職員アンケートや研修を実施し、個々の認識を深め、ご利用者様が自分らしく過ごしていただけるよう尊重したケアを実施する。

④ 美化委員会

【年度目標】

- ・ 環境の美化に努め、快適な環境を構築する

【実施計画】

- ・ 定期的な巡回チェックと日頃の清掃を徹底する。
- ・ 草取り、床面ワックス清掃、洗濯槽クリーニング、エアコンフィルター掃除などの年間計画を作成し、実施、確認する。

⑤ 褥瘡予防/排泄委員会

【年度目標】

- ・ ご利用者様の褥瘡発生予防及び悪化防止に努める
- ・ 薬に頼りすぎない排便コントロールを行う

【実施計画】

- ・ OH スケールを導入し、褥瘡発生の高リスク者に対して対策を検討する。
- ・ 褥瘡が発生した場合の対応を見直し、改善・徹底する。
- ・ 適切な排泄ケアを実施し、栄養・運動・水分など総合的な排便コントロールを実施する。

⑥ 行事スケジュール

月	行事名	開催内容
4月	避難訓練	夜間帯の有事を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。
5月	菖蒲湯	入浴時に菖蒲湯を楽しんで頂く。
6月		
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 七夕 ・ 子供みこし 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 短冊に願い事を書き、笹に取り付け、季節を感じて頂く。 ・ 地域の子供達におみこしを施設内まで回って頂く。
9月	敬老の祝い	ご利用者様の長寿のお祝いをする。
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練 ・ 秋祭り 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間帯の有事を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。 ・ 催しや屋台等で楽しんで頂く。
11月		
12月	冬至風呂	入浴時に柚子湯を楽しんで頂く。
1月	初詣	玉垂宮に行き、新年の祝いと1年の健康と幸せを祈る。
2月	お茶会	地域のお茶教室の子供達にお茶会を開催して頂く。
3月	ひな祭り	甘酒と和菓子でひな祭りを楽しんで頂く。

この他、各ユニットにて外出レクリエーション、誕生会等を実施する。

(2) 看護

【年度目標】

- ・ 看護不在時の対応強化及び薬関係事故をゼロにする
- ・ インフルエンザやノロウイルス等感染症発生予防及び蔓延防止の徹底
- ・ ご家族様との関係づくりを強化し、多職種連携したターミナルケアを実施

【実施計画】

- ・ 薬に関するマニュアルを見直し、徹底する。
- ・ 看護不在時の対応マニュアルを見直し、不足な項目について追加、研修を実施する。
- ・ 職員、ご利用者様の体調管理の徹底及び感染症予防のための環境整備を行う。
- ・ 多職種で意見を交換しながら、個々にあった本人らしいターミナルケアを行う。

(3) 栄養（食事サービス・栄養ケアマネジメント・委託調理）

【年度目標】

- ・ ご利用者様のニーズを把握し、一人ひとりに適した安全で喜ばれる食事、イベント食の提供
- ・ ユニットケアを活かした食の充実
- ・ 委託会社と連携し、給食内容の充実、厨房内の衛生管理を徹底した食中毒の発生予防の徹底

【実施計画】

- ・ 実演を含んだバイキングを実施することで、ご利用者様に食の楽しみを感じて頂く。
- ・ 委託会社と連携したミールラウンドを実施し、情報共有する。
- ・ 衛生管理表の確認を徹底し、情報共有する。

(4) 人材育成

① 新入職員の育成

【年度目標】

- ・ 新入職員の研修制度を確立

【実施計画】

- ・ 新人教育マニュアルを見直し、教育の進捗度を定期的に確認する。
- ・ 新人研修に加え、新人フォローアップ研修を実施する。
- ・ 新人教育担当者及び責任者が新人教育計画を作成し、入職から独り立ちまでを全体でフォローする。

② 一般職員の育成

【年度目標】

- ・ 施設全体のスキルアップ、底上げを図る

【実施計画】

- ・ 委員会が主体となった内部研修及び外部研修を活用し、職種・部門に合わせたスキルアップ研修を行う。

③ 中堅職員の育成

【年度目標】

- ・ 中堅職員のモチベーションを高め、自己のキャリアアッププランを理解し、能力向上を図る

【実施計画】

- ・ キャリアアップ制度を見直し、各職員が自己のキャリアアッププランを作成できるようフォローする。
- ・ それぞれのキャリアアッププランに応じた研修を実施する。

7. 短期入所生活介護サービス（すみれショートステイサービス）

【年度目標】

- ・ 入退居時の情報共有の徹底
- ・ 季節を感じられる場所への外出や、買い物レク、外食などご利用者様の状況に合わせて計画し、レクリエーションを充実させる。

【実施計画】

- ・ ご利用前にご家族様や居宅ケアマネからの情報収集を徹底し、ご利用者様に応じた対応ができるようにする。また、ご利用中の記録を細かく実施し、どの職員でもご利用中の様子をご家族様や居宅ケアマネへ情報提供できるようにする。
- ・ ご利用者様へのご希望の聞き取りを行ったうえで、外出レクリエーションの場合は事前に下見を行い、ご利用者様の状態やその日状況を考慮して、柔軟なレクリエーションを実施していく。

8. 住宅型有料老人ホーム（ケアホームつぼみ）

【年度目標】

- ・ 平均入居率90%を確保する
- ・ ご入居者様、ご家族様との信頼関係を構築する
- ・ 地域への広報活動を強化し、施設のことを知っていただく

【実施計画】

- ・ 広報誌やホームページを活用した広告を実施し、地域の相談窓口としても活用して頂けるよう努める。
- ・ ご家族様アンケートを実施し、満足度向上を図る。
- ・ 地域へ赴き、地域行事へ参加し、施設行事への参加も呼び掛ける。

9. 小規模多機能型居宅介護サービス（つぼみ）

【年度目標】

- ・ すみれと連携した研修や外部研修を実施し、ケアの質の向上を図る。
- ・ 季節の行事や外出などを取り入れたレクリエーション計画を立てる。
- ・ 運営推進会議を活かした外部評価を実施し、サービス強化を図る。

【年間行事計画】

月	行事名	開催内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ お花見 ・ 避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 桜の花を観賞し、季節を感じて頂く。 ・ 有事を想定して訓練を行い、被害の拡大防止に備える。
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 菖蒲湯 ・ バラフェア 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴利用の方に菖蒲湯を楽しんで頂く。 ・ 石橋文化センターで、バラの花を観賞し、季節を感じて頂く。
6月	お買い物ツアー	併設のケアホームつぼみと協同で外出し、お買い物を楽しんで頂く。
7月	七夕まつり	短冊に願い事を書き、笹に取り付け、季節を感じて頂く。
9月	敬老会	ご利用者様の長寿のお祝いをする。
10月	お買い物ツアー	併設のケアホームつぼみと協同で外出し、お買い物を楽しんで頂く。
11月	紅葉ツアー	柳坂曾根のハゼ並木を散策し、季節を感じて頂く。
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬至風呂 ・ クリスマス会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴利用の方に柚子湯を楽しんで頂く。 ・ ゲームやケーキを楽しんで頂く。
1月	初詣	玉垂宮に行き、新年の祝いと1年の健康と幸せを祈る。
2月	植木まつりツアー	百年公園の植木まつりを見に行き、楽しんで頂く。
3月	ひな祭り	甘酒と和菓子でひな祭りを楽しんで頂く。

※ 各月ごとに誕生会を開催するほか、行事とは別にご利用される方の要望や生活を大切にしながら、外出や料理、様々な取組を行っていく。

10. 職員研修

福岡県社会福祉協議会、久留米市サービス事業者協議会、久留米市等が主催する研修に参加する。また、すみれ・つぼみ連携して内部研修を実施する。

<内部研修>

	内容	担当
4月	理念研修	理事長
5月	感染症・食中毒に関する研修	感染症対策委員会
6月	緊急時の対応に関する研修（AED・心肺蘇生等）	外部講師
7月	ターミナルケアに関する研修	ターミナル委員会
8月	事故発生時の対応、予防、再発防止に関する研修	リスクマネジメント委員会
9月	権利擁護、虐待防止に関する研修	接遇委員会
10月	感染症（インフルエンザ・ノロウイルス等）に関する研修	感染症対策委員会
11月	褥瘡予防に関する研修	褥瘡予防委員会
12月	事故発生時の対応、予防、再発防止に関する研修	リスクマネジメント委員会
1月	口腔ケアに関する研修	外部講師
2月	身体拘束廃止に関する研修	身体拘束排除委員会
3月	1年のまとめ、振り返り	
随時	新人教育プログラム	
	OJT研修	
	階層別研修	

<外部研修>

内容	部署・人数
社会福祉法人役員研修	法人本部（2名）
老人福祉施設協議会宿泊研修	すみれ（1名）
職場研修担当者研修	すみれ（1名）
指導力向上研修	すみれ（2名） つぼみ（1名）
ユニットリーダー研修	すみれ（1名）
ユニットケア看護職員研修	すみれ（1名）
新入社員スキルアップ研修	すみれ（2名） つぼみ（1名）
高齢者虐待防止研修	すみれ（1名） つぼみ（1名）
苦情解決に関する研修	すみれ（1名） つぼみ（1名）
介護技術向上研修	すみれ（3名） つぼみ（1名）
特定給食施設等研修会	すみれ（1名）
認知症対応研修	すみれ（2名） つぼみ（1名）
感染症予防研修会	すみれ（1名） つぼみ（1名）
メンタルヘルス研修	すみれ（1名） つぼみ（1名）
医療安全対策研修会	すみれ（1名）
福祉食品セミナー	すみれ（3名） つぼみ（1名）

1 1. 平成30年度 中長期計画

法人内共通部門	
1	キャリアパスの定着化と適切な人事評価の実施及び職務権限・分掌の整理
2	研修計画に基づいた内部研修及び外部研修を活用した人材育成
3	固定資産・備品の購入計画作成と確実な執行体制の確立
4	書類（手順書・記録・マニュアル）の整備、保管管理のルール化と適切な運用
5	全職員が災害時の役割を理解し、行動できる。
6	地域に開かれた施設として、高齢者をとりまく問題提起や情報発信、人材確保やご利用者様確保に通じる情報発信ができる。
7	ボランティア受け入れの仕組みを確立し、ボランティアを有効に活用しご利用者様の生活全般の向上及び職員の業務負担の軽減を図る。
特別養護老人ホームすみれ	
8	スムーズなターミナル対応の確立とターミナルケアマニュアルの修正。
9	誤嚥性肺炎の対策や感染症対策など施設内の安全性向上。
10	ケアプランを基本とした介護スキルの向上。
11	適切な入退居の手続きと稼働率の確保。
12	食事面からも排便コントロールに取り組み、自然排泄を促す。
13	ユニットケアの浸透。
すみれショートステイサービス。	
14	事業経営稼働率の確保による安定的な収入確保。
15	ユニットケアを実施するショートステイとしての強みを確立。
ケアホームつぼみ	
16	平均入居率90%を確保する。
17	ご利用者様に安心・安全に生活して頂く。
18	すみれと連携し、楽しめる食事の提供。
つぼみ（小規模多機能型居宅介護）	
19	ご利用者様を主体とし、自分らしく過ごして頂けるケアを確立。
20	地域活動へ参加し、地域との交流を図る。

12. 平成30年度予算